

シンポジウムのご案内 | 「不確実な未来に強い会社になる ～“フォーサイト経営”とは？～」



日時	12/9 (火) 13:00-15:30
会場	日本総合研究所 社会価値共創スタジオ ※各線東京駅直結、新丸ビル15階：URL: 社会価値共創スタジオ (丸の内)
プログラム	13:00-13:05 開会のご挨拶 株式会社日本総合研究所 執行役員 リサーチ・コンサルティング部門 本部長 石田 直美 13:05-13:15 イン트로ダクション “フォーサイト経営”とは？ 同 未来デザイン・ラボ プリンシパル 八幡 晃久 13:15-14:00 話題提供 (各社の取組・考え方) ① トヨタ自動車株式会社 サステナビリティ推進担当 統括部長 大塚 友美氏 ② サントリーホールディングス株式会社 サステナビリティ経営推進本部 シニアアドバイザー 北村 暢康氏 ③ 伊藤忠商事株式会社 人事・総務部長代行 岩田 憲司氏 14:00-14:30 パネルディスカッション モデレーター：一橋大学大学院 経営管理研究科教授 鷲田 祐一氏 14:30-15:30 ネットワーキング (途中退席自由) ・ コーヒーを飲みながら、参加者の皆様との懇親会を 予定しております。
参加費	無料

開催趣旨

ロシア・ウクライナ戦争、トランプ再選、AIの急速な普及。VUCAの時代において、私たちはまさに予測不可能な変化に直面しています。2015年の創設以来、未来デザイン・ラボでは、200件を超えるプロジェクトにおいて企業の皆様と共に不確実な未来を洞察してきました。そして、10年の節目を迎えるこのタイミングで、改めて、

- **不確実な未来に、企業はどう向き合えば良いのか？**
- **組織の中で、誰が、そのような向き合い方の担い手となりうるか？**

という問いを探索すべく、一橋大学との共同研究として、企業へのインタビュー等を実施してまいりました。(ご参考：[産官学が連携、日本の「未来への取り組み」の変革...新たな政策形成や企業経営の在り方を模索 | ニュースウィーク日本版 オフィシャルサイト](#))

その中で、不確実な未来にうまく向き合えているように思える企業には、

- ① ありうる未来を洞察し選択肢を増やす
- ② 新たな打ち手にいち早く唾を付けておき、時機を見極める
- ③ 変化を待つのではなく、自ら舵を取る
- ④ 公にすることで社会の反応を見る／自社のブランディングにつなげる

といった共通点がみられるのではないかと考えるようになりました。

今後、このような特徴を踏まえた企業行動・経営概念を更に研究するとともに、「**フォーサイト経営**」として社会に提言してまいりたいと考えております。

本シンポジウムでは、トヨタ自動車、サントリーホールディングス、伊藤忠商事という各界を代表する企業の中で、サステナビリティ部門や人事部門で活躍しておられる方々をお招きし、各社の取り組み・戦略やその考え方を話題提供としてご紹介頂くとともに、その中に、不確実な未来に強い会社になるためのどのようなヒントが隠されているのかを、探っていききたいと思います。

* お申し込みは、本件ご案内させていただいた**日本総研担当者**まで、もしくは、**下記メール**まで、**企業名、ご所属、お名前**をご連絡下さい。
200010-mirai1209@ml.jri.co.jp